

災

害

銚子市災害年表

慶長19. 10. 25 (1614)	銚子に津波来襲、飯沼観音境内後門に潮水侵入
元和 3. 4. 10 (1618) ～12	江戸火災、津波銚子飯沼に上がると伝えられる
寛永16. 2. 13 (1639)	大風雨あり、飯沼堂の下網中八兵衛屋敷下崖迄波打上げ、前田廟所迄川底づたいに飯貝根岡へ上がる
承応 3. 11. (1654)	大風大浪により飯貝根人家60軒流される（飯貝根崩れという）
明暦 2. 8. 22 (1656)	風浪の災あって百姓家15軒、旅館（漁人の宿舎）34軒流される
明暦 3. 1. 18 (1657) ～20	江戸大火、江戸城全焼（振袖火事）
10.	銚子に津波、人馬斃る
万治 3. 5. 5 (1660)	利根川洪水、下桜井、宮原等の耕地を浸し用水路等を破壊する
寛文 2. 6. 19 (1662)	銚子に津波来襲
寛文 7. (1667)	利根川出水あり、再び下桜井、宮原等の沿岸耕地を浸す
延宝 5. 10. 9 (1674)	津波がおき、笠上、飯沼に人畜の死傷を出す。千人塚の側に大池を現出。また、高神村に倒木1万本余。外川、長崎の漁船、民家大被害を蒙り、人畜に大きな被害を受ける
元禄 5. 7. 22 (1692)	大暴風雨あり、鰹船遭難、死者404人（この年関東諸国および奥州米穀不熟）
元禄15. (1702)	銚子に塩雨降る。竜巻か？
元禄16. 11. 23 (1703)	津波来襲し方々損し船付崩れ村中並に浦方の者共普請をなす

享保 5. 4. 24 (1720)	外川に大火あり、二百数十軒焼失（朝 7 ッ半時より外川新浦辺の方五郎右衛門納屋より出火。巽風にて家多く焼失、浜は七郎兵衛納屋、其の上は市郎兵衛納屋なりに留り、西の方上にて新納屋清兵衛残り、道より上角次衛門納屋残り、二百数十軒焼け、三十軒残る）
享保13. 1. 17 (1728)	外川に大火（7 ッ頃より明 6 ッ頃迄、外川火事）
宝暦11. 8. 17 (1761)	銚子に風津波
明和 3. 1. 28 (1766)	銚子に津波
安永 1. (1772)	銚子に風雨海嘯
天明 2. 7. (1782)	昼夜 3 日間砂雨降り、この年大飢饉
文化 4. 1. 16 (1807)	銚子新生に火事、4 7 軒焼く
文化11. 10. (1814)	4 ッ時荒野村明神町に大火
安政 4. 1. 23 (1857)	下総銚子地方に大風雨
明治13. 1. (1880)	飯沼観音境内の芝居小屋から出火、罹災約 6 0 戸
明治23. 10. 23 (1890)	新生建物火災、全焼 1 0 戸
明治25. 3. (1892)	松岸良福寺、仁王門のみ残し全焼
明治26. 4. 25 (1893)	銚子に小豆大の雹降る。田畑に被害
明治30. 10. (1897)	新生、浜宿に火災、約 1 9 戸焼失
明治36. 10. (1903)	高神村出戸の火災に賢徳寺その他約 3 5 戸焼失
明治43. 3. 12 (1910)	大風雪により漁船遭難 8 3 隻、漁夫 1, 0 5 5 人溺死

大正 8. 10. (1919)	本銚子町笠上の火災に罹災 2 3 棟
大正11. 4. (1922) 11.	外川町建物火災、住宅 6 棟全焼 竹町建物火災、7 棟全焼
大正12. 9. 1 (1923) 10. 12	関東大震災 銚子地方に降雹
大正15. 10. (1926)	南小川町川福寺ほか住宅全焼
昭和 7. 3. 31 (1932)	内浜町建物火災、全焼 6 棟
昭和 8. 3. 6 (1933)	東町建物火災、7 戸全半焼
昭和 9. 12. (1934)	銚子市仲町に火災、全半焼 6 0 戸
昭和10. 12. (1935)	川口町建物火災、7 棟全焼
昭和12. 9. 5 (1937)	若宮町建物（醤油工場）火災、4 棟全焼 1 棟半焼
昭和13. 3. (1938) 3. 17	通町建物（そば店）火災、住家 7 棟全焼（放火） 南町建物（浴場）火災、住家 7 棟全焼
昭和20. 3. 9 (1945)	戦災、第一次空襲により末広町、本通り付近被災、焼失戸数 1, 0 7 0 戸余、死傷者 2 1 0 人
7. 19	戦災、第二次空襲により市内中心部被災、焼失戸数 3, 7 6 6 戸、死傷者 1, 0 8 6 人
8. 1	戦災、第三次空襲により内浜町付近被災、焼失戸数 3 0 6 戸、死傷者 4 1 人
8. 5	戦災、第四次空襲により焼失戸数 2 8 戸、死傷者 1 2 人
昭和22. 9. 13 (1947) ～15	カスリン台風県下を襲う
10. 10	仲ノ町建物（醤油工場）火災、工場 2 棟全焼

昭和23. 9. 16 (1948)	アイオン台風襲来、罹災戸数3 1 8戸、罹災者1, 3 4 9人、死傷者2 3人 (災害救助法適用)
昭和24. 8. 30 (1949) 10. 27 ~28	キティ台風県下に襲来 パトリシア台風襲来、罹災戸数9 2戸、漁船沈没1 5隻
昭和25. 10. 31 (1950)	ルビー台風襲来、外川に津波おこり漁船沈没大破1 9隻、破損1 7 0隻
昭和27. 3. 25 (1952) 4. 7	外川町建物火災、全焼5棟 三崎町建物火災、全焼4棟、半焼1棟
昭和28. 3. 6 (1953)	八幡町建物（製樽工場）火災、7棟全焼
昭和29. 3. 30 (1954) 10. 2	東小川町建物火災、全焼4棟、半焼1棟 清川町 建物（浴場）火災、全焼5棟、半焼1棟、部分焼2棟
昭和30. 10. 18 (1955)	名洗、榊町、笠上・黒生地区に旋風おこり被災世帯7 2世帯、死者1人、負傷者1 0人、被災船舶4 0隻
昭和33. 4. 4 (1958)	松本町建物（造船所）火災、全焼3棟、部分焼3棟
昭和34. 1. 22 (1959) 11. 21	西芝町建物火災、全焼1棟、半焼2棟、部分焼2棟 飯沼町建物（店舗）火災、全焼1棟、半焼4棟、部分焼2棟、死者1人
昭和35. 2. 26 (1960) 3. 6 7. 10	通町建物火災、全焼3棟、半焼3棟、部分焼3棟 田中町建物火災、全焼2棟、部分焼3棟 末広町建物（店舗）火災、全焼1棟、半焼2棟、部分焼2棟
昭和42. 10. 28 (1967)	台風3 4号銚子・飯岡地方を襲い2 1 8戸全半壊
昭和43. 3. 7 (1968) 4. 10	清川町建物（製樽工場）火災、全焼9棟、部分焼2棟 八幡町建物（製樽工場）火災、全焼5棟、半焼1棟
昭和46. 8. 30 (1971) ~31	台風2 3号襲来、清川町地区に被害、床下浸水4 6世帯、道路一部冠水通行不能、水田冠水1 0 a

昭和46.	9. 7 ～ 8	台風25号襲来、瞬間最大風速49m、降雨量369.5mmを記録し、市内全域に被害が発生、死者10人、負傷者26人、住宅の全壊32棟、半壊52棟、一部損壊1,031棟、床上浸水571棟、床下浸水1,828棟、罹災世帯724世帯、道路決壊、崖崩れ、橋りょう損壊等戦後最大の台風被害(災害救助法適用)
	12.12	通町 建物火災、全焼3等、部分焼6棟
昭和47.	6.21	新生醤油第二工場(糟蔵火入れ場醤油沈殿槽)酸欠事故、死者4人、負傷者2人
(1972)	12.24	銚子沖を通過した低気圧(台湾坊主)により宮原町、笹本町に崖崩れ、家屋全壊3棟、半壊1棟、一部損壊6棟、床上浸水26棟、床下浸水1,048棟、負傷者1人
昭和49.	6.20	新生町建物(スーパー)火災、全焼6棟、半焼1棟、部分焼3棟
(1974)	7. 6	西芝町建物(遊技場)火災、全焼1棟、半焼2棟、部分焼2棟
昭和50.	9. 9	川口町に床下浸水約15戸
(1975)		
昭和51.	5.12	末広町建築工事現場酸欠事故(軽傷4名)
(1976)		
昭和52.	1. 6	竹町小料理店ガス爆発事故(3戸大破、5戸小破、負傷者1人)
(1977)	5.16	愛宕町建物(住宅)火災、全焼3棟、部分焼5棟
	9.19	台風11号襲来、諸持町で土砂崩れ、猿田町で浸水
	11.17	前線の活動による集中豪雨で後飯町、外川町4丁目に崖崩れ、橋本町、通町に床下浸水
	12. 1	四日市場町 水産加工場、アンモニアガスの漏洩事故(負傷者7名)
昭和53.	1.27	幸町建物(住宅)火災、全焼2棟、半焼1棟、部分焼3棟
(1978)	3.18	明神町建物(住宅)火災、全焼2棟、半焼1棟、部分焼3棟
昭和54.	1.23	植松町建物(住宅)火災、全焼5棟、半焼1棟、部分焼3棟
(1979)	12.29	浜町建物(飲食店)火災、全焼4棟、半焼1棟、部分焼1棟
昭和55.	1.28	西芝町建物(飲食店)火災、全焼1棟、半焼1棟、部分焼1棟
昭和55.	5. 6	新生町1丁目中堤防岸壁船舶火災
(1980)	9. 2	芦崎町建物(店舗併用住宅)火災、全焼1棟

昭和56. (1981)	4. 10	外川町建物（店舗併用住宅）火災、全焼 2 棟、半焼 1 棟、部分焼 1 棟
昭和58. (1983)	3. 24	柴崎町建物（住宅）火災、全焼 2 棟、部分焼 1 棟
昭和60. (1985)	1. 6	唐子町建物（店舗併用倉庫）火災、全焼 1 棟、部分焼 1 棟
	3. 30	春日町建物（店舗併用住宅）火災、全焼 1 棟、部分焼 1 棟
昭和62. (1987)	6. 18	新町建物（作業場）火災、全焼 1 棟
	7. 23	川口町建物（倉庫）火災、全焼 1 棟、半焼 2 棟、部分焼 2 棟
	11. 21	西芝町建物（旅館併用飲食店）火災、半焼 1 棟、部分焼 2 棟
昭和63. (1988)	2. 20	栄町建物（住宅）火災、全焼 2 棟、部分焼 9 棟
	9. 26	前線の活動による集中豪雨で東小川町崖崩れ
	11. 24	川口町建物（作業所併用冷蔵庫）火災、半焼 1 棟、部分焼 2 棟
平成 1. (1989)	1. 23	春日町建物（住宅）火災、全焼 3 棟
平成 2. (1990)	1. 3	野尻町建物（学校）火災、校舎半焼 1 棟
	3. 30	若宮町建物（店舗併用住宅）火災、全焼 3 棟、部分焼 2 棟
	10. 23	南小川町建物（作業所）火災、全焼 2 棟、部分焼 7 棟
	12. 11	小畑町、海鹿島町、高神西町地域を竜巻が襲い、屋根瓦、塀等に被害
平成 3. (1991)	4. 29	新生町建物（製氷工場）火災、全焼 1 棟、部分焼 1 棟
	6. 17	松本町建物（住宅）火災、全焼 5 棟、部分焼 1 棟
	10. 11	台風 2 1 号の接近に伴う集中豪雨で犬吠埼床上浸水 3 棟、罹災 5 世帯、他に市内
	～ 13	各所で床下浸水 2 1 棟、崖崩れ 1 4 ヶ所、君ヶ浜護岸損壊の被害
平成 4. (1992)	10. 20	記録的な集中豪雨（1 時間雨量 6 2. 5 ミリ）で春日町（尾永井団地）、西小川町、清川町、本城町地域などで床上浸水 8 5 棟、罹災 8 8 世帯、他に市内各所で床下浸水 1 7 9 棟、崖崩れ 3 3 ヶ所、橋りょう損壊
平成 5. (1993)	5. 23	長塚町七ツ池一番池の堰が決壊し、土砂等が流出、床上浸水 3 棟、床下浸水 2 棟、一部損壊 1 棟、車両 3 台埋没

平成 7. 6. 24 (1995)	銚子電鉄本銚子駅東側において電車同士の衝突事故により、乗客、乗務員の7名が負傷
9. 17	台風12号の接近に伴い、瞬間最大風速46.9mを記録し、住宅の半壊4棟、一部損壊34棟、床上浸水1棟、罹災世帯39世帯、床下浸水22棟
平成 8. 9. 22 (1996)	台風17号の接近に伴い、瞬間最大風速51.9m、降雨量206mmを記録し、住宅の一部損壊58棟、床上浸水43棟、罹災世帯101世帯、床下浸水133棟、道路決壊107ヶ所、崖崩れ22ヶ所、橋りょう損壊
平成 9. 2. 18 (1997)	三門町建物（工場併用倉庫）火災、全焼1棟、半焼1棟
平成10. 6. 10 (1998)	後飯町建物（住宅）火災、全焼4棟、半焼1棟、部分焼1棟
平成11. 1. 19 (1999)	三軒町建物（住宅）火災、全焼3棟、部分焼2棟
平成12. 1. 12 (2000)	和田町建物（住宅）火災、全焼4棟、半焼1棟、部分焼1棟、ぼや2棟
平成14. 10. 1 (2002)	台風21号の接近に伴い、瞬間最大風速52.2mを記録し、避難勧告1世帯2人、自主避難5世帯9人、住宅の全壊1棟、半壊3棟、一部損壊10棟
12. 31	野尻町建物（住宅）火災、全焼5棟、半焼1棟、部分焼2棟、ぼや3棟
平成17. 11. 30 (2005)	竹町建物（住宅）火災、全焼2棟、部分焼3棟、ぼや3棟
平成20. 5. 18 (2008)	後飯町建物（住宅）火災、全焼1棟、死者3名
平成21. 3. 5 (2009)	愛宕町建物（住宅）火災、全焼4棟、部分焼1棟、ぼや1棟
平成23. 3. 11 (2011)	東日本大震災に伴う被災状況 銚子市の震度5強、津波2.5メートル（最大波） 住宅被害 全壊28棟、半壊103棟、一部損壊1,938棟、床上浸水10棟 重傷者2名、軽傷者17名
平成25. 2. 20 (2013)	高田町建物（住宅）火災、全焼6棟、部分焼3棟、ぼや2棟、死者1名
平成29. 12. 11 (2017)	大橋町建物（作業所併用住宅）火災、全焼1棟、部分焼1棟、ぼや1棟

